

なんでも換太郎ユーザーズマニュアルをお読みのお客様へ

平素は弊社製品にご愛顧賜り厚くお礼申し上げます。

お読みいただくマニュアルは、「なんでも換太郎」の製品パッケージ(パソコン販売店等の店頭にてお求めいただけるパッケージ商品)に付属のマニュアルになります。ダウンロード版の使用において以下の記載内容が該当しませんので、あらかじめご了承ください。

1. 付属品について

2 ページ「付属品」の内容は、ダウンロード版ソフトウェアにはすべて該当しません(メディア、紙面の配布はありません)。インストールに必要なシリアル番号はソフトウェアご購入時に配布されるシリアル番号を使用してください。また、ユーザー登録は、当社ホームページ(<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>)へアクセスしてください。

2. サポートについて

3 ページ「サポートについて」に記載のマニュアル PDF ファイル(重要・ソフトウェアサポートについてのお知らせ V1.1.pdf)は、ダウンロード版ソフトウェアには含まれません。お求めいただきましたソフトウェアのサポートに関する詳細は、当社ホームページ(http://www.canopus.co.jp/download/n_kantarou.htm)で公開している「ソフトウェアサポートマニュアル」をご覧ください。

はじめに

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ここでは、ご購入製品を使用される時にご注意いただきたい事柄について説明しています。



ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) カノープス、CANOPUS/カノープスおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
- (8) DivXおよびDivX Proロゴは、アメリカ合衆国・その他諸国におけるDivXNetworks社の商標または登録商標です。
- (9) Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- (10) Windows Mediaはアメリカ合衆国・その他諸国におけるマイクロソフト・コーポレーションの商標または登録商標です。
- (11) IntelおよびPentiumは、米国インテル社の登録商標です。
- (12) SD-Videoファイル変換には、松下電器産業株式会社のAVソフトコーデックMediaArtist®シリーズを使用しています。MediaArtist®は松下電器産業株式会社の登録商標です。
- (13) PSP®「プレイステーション」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- (14) iPod®は、米国および他の国々で登録されたApple Computer, Inc.の登録商標です。
- (15) プレイやん、PLAY-YAN microlは任天堂株式会社の商標です。
- (16) ザウルスはシャープ株式会社の登録商標です。
- (17) W-ZERO3は株式会社ウィルコム®の商標です。
- (18) その他の商品名やそれに類するものは、各社の商標または登録商標です。



表記について

- 本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストおよびHTMLファイルも必ずお読みください。
- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。
- 本書ではMicrosoft® Windows® XP operating systemをWindows XP (Home Edition、ProfessionalおよびProfessional x64 Editionの総称)と表記します。

警告

●健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタやテレビに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでにされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

また、ヘッドホンを使用して、大きな音量で長時間視聴しないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。

●著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

目次

ご使用の前に	1
使用許諾契約書	1
ご使用に当たっての留意事項	1
付属品	2
■パッケージの内容	2
サポートについて	3
個人情報の取扱いについて	3
当社ホームページ	3
製品のお問い合わせ窓口について	4
なんでも換太郎の紹介	5
なんでも換太郎に必要なパソコンの仕様	5
出力ファイルについて	6
なんでも換太郎のインストール	7
なんでも換太郎のアンインストール	9
なんでも換太郎のしくみ	11
操作画面	11
■右クリックメニュー	13
タスクトレイアイコンの右クリックメニュー	14
[オプション設定]ダイアログ	15
■[全般]タブ	15
■[出力]タブ	16
■[フォルダ監視]タブ	17
[変換設定]ダイアログ	18
カットポイント編集画面	19
■右クリックメニュー	20
なんでも換太郎を使う	21
ファイルを変換する	21
ファイルのカット編集	25
仕様	27

ご使用前に

使用許諾契約書

本製品をご利用いただくには、この使用許諾契約書の内容にご同意いただく必要があります。ソフトウェアのセットアップ時に表示される使用許諾契約にご同意いただけない場合や、ご不明な点がございましたら、インストールを中止して、下記カスタマーサポートまで書面にてご連絡ください。

このソフトウェア使用許諾契約は、お客様がインストールを完了された時点で内容にご同意いただいたものとさせていただきます。

カノーブスカスタマーサポート
〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2 カノーブス株式会社 カスタマーサポート宛

ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的及び、当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。CPUなどを定格外でご使用の場合、本製品の動作保証は一切いたしかねます。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送又はインターネット送信によって取得する映像・音声）を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的又は家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に表示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては、当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を当社の許可なく譲渡、または再販することは、著作権の侵害となります。

付属品

パッケージの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、下記カスタマーサポートまでご連絡ください。

カノープスカスタマーサポート

電話: 078-992-5846 (※月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00 土日祝日および当社指定休日を除く)

■パッケージの内容

CD-ROM

マニュアル

なんでも換太郎ユーザーズマニュアル(本書)

なんでも換太郎の基本的な操作方法について説明しています。

ユーザー登録カード・ユーザー登録控え

本製品のユーザーサポートは登録ユーザー様を対象としております。サポートをお受けいただくために、ユーザー登録を必ず行ってください。ご登録されていない場合は、ユーザーサポートをお受けいただけません。

ユーザー登録カードの各項目に必要な事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離し投函してください。切り離れたユーザー控えは、ご購入された製品の所有者であることを証明するものになりますので、本書と併せて大切に保管してください。また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザー登録も承っております。

詳しくはオンラインユーザー登録ページ (<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>) をご覧ください。

シリアルナンバーシート

本製品をインストール（または再インストール）する際に入力するシリアル番号を記載しています。マニュアルとともに大切に保管してください。紛失による再発行はいたしません。

サポートについて

本製品のユーザーサポートは登録ユーザー様を対象としております。サポートをお受けいただくために、ユーザー登録を必ず行ってください。ご登録されていない場合は、ユーザーサポートをお受けいただけません。

同梱されている各製品の保証(サポート)期間は次のとおりです。

- ・なんでも換太郎(当社製アプリケーションソフトウェア)
無償サポートは、ユーザー登録完了後のお問い合わせ時にサポート開始の同意を得られた後より90日間となります。
- *91日以降の有償サポートの形態については、「重要・ソフトウェアサポートについてのお知らせV1.1」、もしくは当社ホームページをご覧ください。

🔔 ご注意

サポートについてのお知らせは、PDFファイルでCD-ROMの[MANUAL]フォルダに収録されています。

「重要・ソフトウェアサポートについてのお知らせ V1.1.pdf」

PDFファイルをご覧になるには、Adobe Readerが必要です。お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、CD-ROMの[Tools]フォルダ内の[AdobeReader]フォルダから、[AdbRdr70_jpn_full.exe]を実行してください。Adobe Readerがインストールされます。

個人情報の取扱いについて

当社では、原則として①ご記入いただいたお客様の個人情報は下記の目的以外では使用せず、②下記以外の目的で使用する場合は事前に当該サービス上にてお知らせします。当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。

- (1) ご利用の当社製品のサポートの実施
- (2) 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
*調査結果を当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがありますが、匿名性を確保した状態で提供します。
- (3) 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
- (4) ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内などの情報提供
- (5) 懸賞企画などで当選された方やお客様への賞品の発送

*お客様の個人情報の取扱いに関するご意見、お問合せは<http://www.canopus.co.jp/info/>までご連絡ください。

当社ホームページ

本製品をはじめとする当社最新情報をホームページ(<http://www.canopus.co.jp>)にて発信しています。当社製品の最新のドライバ、ユーティリティ、アプリケーション、製品マニュアル(PDF形式)、FAQなどを公開していますので、当社ホームページに是非アクセスいただき、快適なパソコン環境を実現してください。

製品のお問い合わせ窓口について

ご使用方法や、このマニュアルについて不明な点、疑問点などがございましたらカノープス株式会社テクニカルサポートまでお問合せください。

お問合せの前には必ず以下の内容をご準備の上、お問合せください。

- (1) ご使用になっておられるパソコンの名称型番
 - ・メーカー製の場合→メーカー名と型番
 - ・自作、オーダーメイドの場合→マザーボード型番、CPU、チップセット、サウンドボード、グラフィックボード
- (2) オペレーティングシステム(Windowsなど)のバージョン
- (3) ハードディスクの容量、メモリの容量
- (4) 他に取り付けられている拡張ボードのメーカー名と製品名
- (5) 周辺機器があればそのメーカー名と製品名
- (6) 他に併用している当社製品があれば製品名とバージョン番号

本製品のお問い合わせは、下記の窓口にて受け付けております。電話番号は、お間違えのないようにおかけください。

テクニカルサポート窓口 TEL.078-992-6830

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

カノープス株式会社 テクニカルサポート宛

10:00～12:00 / 13:00～17:00

(土日祝日、当社指定休日は除く)

※製品の使用方法など技術的相談に関するご質問承り窓口です。

テクニカルメールサポート

※テクニカルメールサポートにつきましては、製品をご登録いただきました後にメールにて窓口をご案内させていただきます。

カスタマーサポート窓口 TEL.078-992-5846

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

10:00～12:00 / 13:00～17:00

(土日祝日、当社指定休日は除く)

※ユーザー登録のご確認や保守部品に関するご質問承り窓口です。

カスタマーメールサポート

<http://www.canopus.co.jp/info/>

サポート&サービス[FAQ]ページ

http://www.canopus.co.jp/tech/faq/faq_top.htm

□DivXのサポートについて

当社では、DivXのサポートを行っておりません。DivXについては、下記URLをご覧ください。

<http://www.divx.com/>

なんでも換太郎の紹介

「なんでも換太郎」は、パソコン上の動画ファイル変換するソフトウェアです。様々な形式のファイルの入出力に対応しています。

ファイルの変換は出力形式と品質を選択したあと、ファイルをリストにドラッグ&ドロップし、[変換開始]ボタンをクリックするだけで行うことができます。

なんでも換太郎に必要なパソコンの仕様

CPU	: Intel Pentium III・4・M・D、Celeron M・D、AMD Athlon・Athlon XP・Athlon MP・Athlon 64、AMD Duran、Sempron、Opteron、Turion 等 (Pentium III 1GHz以上推奨)
CD-ROM	: ソフトウェアのインストールに必要
メモリ	: 128MB以上(256MB以上を推奨)
ハードディスク	: ソフトウェアのインストールに200MBの空き容量
ディスプレイ	: 800×600・True Color以上の表示ができ、DirectX 9.0cに対応したもの(MTVGAシリーズ推奨)
サウンドシステム	: WDMドライバで動作し、48kHz出力に対応するもの
対応OS	: Microsoft Windows XP Home Edition/Professional 日本語版 Microsoft Windows XP Professional x64 Edition 日本語版
インターネット接続環境	: ユーザー登録、ソフトウェアのアップデート等に必要

※上記の条件を満たすすべてのパソコンでの動作を保証しているものではありません。

※本製品は1パソコンに1ライセンスです。

出力ファイルについて

「なんでも換太郎」、および「なんでも換太郎mini + ハードウェアMPEG2・4エンジン」(別売品)の出力ファイル形式は次のとおりです。

出力ファイル形式	なんでも換太郎mini + ハードウェアMPEG2・4エンジン	なんでも換太郎
MPEG1	◎	○
MPEG2	◎	○
PSP	◎	○
iPod	◎	○
SD-VIDEO	×	○
P-2000・4000	×	○
プレイヤン	×	○
プレイヤン (MP4)	×	○
DivX(5.2.1)	×	○
WMV	×	○
MPEG4(NeroDigital)	×	○
ZALRUS	×	○
W-ZERO3	×	○

◎：ハードウェアMPEG2・4エンジンを利用可能

○：ソフトウェアエンコードにて対応

×：非対応

！ ご注意

個別のコーデックの設定が不明な場合は、プリセットでお楽しみください。
本製品は、コーデックの設定を自由に変更できますが、その結果についての動作は保証いたしません。

- すべての対応ファイルの編集、変換を保証するものではありません。
- 変換動画形式に[任意のコーデック]を使用した場合はサポート外です。

なんでも換太郎のインストール

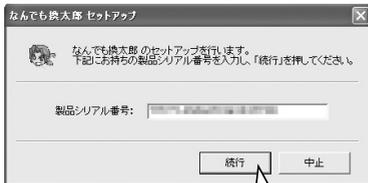
「なんでも換太郎」をインストールします。

インストール前の注意

- 現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。
- システム設定の変更を行える権限を持つユーザーID（Administrator、コンピュータの管理者など）でログオンしてください。

- 1 「なんでも換太郎」のCD-ROMをドライブにセットします。
→ なんでも換太郎セットアップダイアログが表示されます。

- 2 製品のシリアルナンバーを入力し、[続行]ボタンをクリックします。



知識

画面が表示されない場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エクスプローラ]と進み、CD-ROMを挿入したドライブをダブルクリックします。「なんでも換太郎」のCD内が表示されますので[UCSetup.exe]をダブルクリックしてください。



ご注意

すべてのインストールが終了するまで、インストールCD-ROMをドライブから取り出さないでください。



知識

- 製品のシリアル番号は、シリアルナンバーシートに記載されています。
- 製品のシリアル番号は、6桁 + 16桁の番号です。

3 インストール先のフォルダを選択し、[開始]ボタンをクリックします。

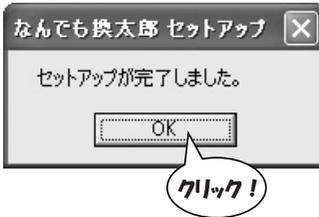


4 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。

→ インストールを開始します。しばらくお待ちください。



5 [OK]ボタンをクリックします。
→ インストールは完了です。



 **知識**

同意できない場合は [キャンセル] ボタンをクリックし、インストールを中断して当社カスタマーサポートまで書面でご連絡ください。なお、使用許諾契約に同意されない場合、本ソフトウェアはお使いいただけません。

なんでも換太郎のアンインストール

使用しなくなったソフトウェアは、削除（アンインストール）できます。

アンインストール前の注意

- ・システム設定の変更を行える権限を持つユーザーID（Administrator、コンピュータの管理者など）でログインしてください。

1 [スタート]メニューから[コントロールパネル]を開きます。



2 [プログラムの追加と削除]をクリックします。



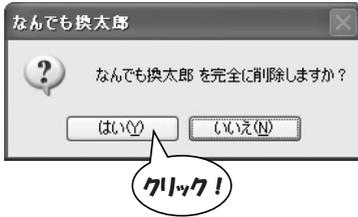
3 [Canopus なんでも換太郎]を選択し、[変更と削除]ボタンをクリックします。



知識

「DivX Player」を削除する場合は[DivX Player]を選択し、[削除]ボタンをクリックします。

- 4** [はい]ボタンをクリックします。
→ アンインストールを開始します。



- 5** [完了]ボタンをクリックします。
→ パソコンを再起動します。アンインストールは完了です。



! **ご注意**

アンインストール後は必ずパソコンの再起動を行ってください。

なんでも換太郎のしくみ

操作画面



①プレビュー画面

選択中のファイルを再生すると、プレビューされます。

ファイルの再生中にプレビュー画面を右クリックし、ポップアップメニューの[最大化]を選択すると、プレビューをモニター画面全体で表示します。

②リスト

変換を行うファイルを登録します。
ドラッグ&ドロップでファイルを追加することができます。
リストの空白部分をダブルクリックすると、[ファイルを開く]ダイアログを開きます。

[ファイル名]

サムネイルとファイル名を表示します。
ダブルクリックするとループ再生を開始します。

[コーデック・プリセット]

変換の際のコーデックとプリセットを表示します。

ダブルクリックすると[変換設定]ダイアログを開きます。

[再生時間(編集前・編集後)]

カットポイント編集前・後の再生時間を表示します。

ダブルクリックするとカットポイント編集画面を開きます。

③[再生] ボタン

選択中のファイルをループ再生します。
再生中は一時停止ボタンになります。

④[停止] ボタン

再生を停止します。

⑤シークバー

ドラッグして任意の位置を再生できます。

⑥情報表示



ファイル変換中は、情報を表示します。

⑦[変換開始] ボタン

リストの上から順に、ファイル変換を開始します。

⑧[出力先を開く] ボタン

変換したファイルの保存先のフォルダを開きます。

出力先は[オプション]ダイアログの出力タブで設定します。

(→ 「[出力]タブ」 P16参照)

⑨[変換設定] ボタン

[変換設定]ダイアログを開きます。

(→ 「[変換設定] ダイアログ」 P18参照)

⑩[ファイルを追加] ボタン

[ファイルを開く]ダイアログを開きます。
リストにファイルを追加します。

⑪[リストから削除] ボタン

選択しているファイルをリストから削除します。

⑫[カットポイント編集] ボタン

選択中のファイルのカットポイント編集画面を開きます。

(→ 「カットポイント編集画面」 P19参照)

⑬[終了] ボタン

操作画面を閉じます。次回起動時は、終了時の設定を呼び出します。

⑭[オプション設定] ボタン

[オプション設定]ダイアログを開きます。

(→ 「[オプション設定] ダイアログ」 P15参照)

⑮[canopus] ボタン

当社ホームページを表示します。

■右クリックメニュー

リスト上で右クリックするとポップアップメニューが表示されます。

ファイルを追加(A)	Ctrl+F
リストから削除(D)	DEL
変換設定を変更(S)	Ctrl+E
出力フォルダの変更(O)	Ctrl+D
出力ファイル名の変更(N)	Ctrl+N
出力先フォルダを開く(Q)	Ctrl+O
出力ファイルを再生(U)	Ctrl+U
入力ファイルの再生(P)	Ctrl+P
プロパティを開く(R)	Alt+Enter

[ファイルを追加]

[ファイルを開く]ダイアログを開きます。
リストにファイルを追加します。
リストの空白部分を右クリックした場合はこのメニューのみ有効です。

[リストから削除] *

選択中のファイルをリストから削除します。

[変換設定を変更] *

選択中のファイルの変換設定を変更します。
[変換設定]ダイアログを開きます。

[出力フォルダの変更] *

選択中のファイルの、変換後の保存先を変更します。
[出力フォルダの変更]ダイアログを開きます。

[出力ファイル名の変更] *

変換後のファイル名を変更します。拡張子は変換設定で設定した形式の拡張子になります。
[出力ファイル名の変更]ダイアログを開きます。

[出力先フォルダを開く]

変換したファイルの保存先のフォルダを開きます。
出力先は[オプション]ダイアログの出力タブで設定します。
(→「[出力] タブ」P16参照)

[出力ファイルを再生]

選択中のファイルの、変換後のファイルを再生します。ファイル変換を行ったファイルのみ有効です。

[入力ファイルの再生]

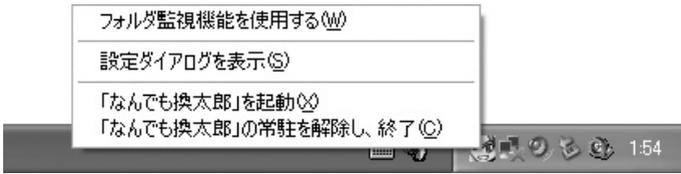
選択中のファイルを再生します。

[プロパティを開く]

選択中のファイルのプロパティを表示します。

*複数のファイルを選択すると、まとめて操作できます。

タスクトレイアイコンの右クリックメニュー



[フォルダ監視機能を使用する]

チェックを入れるとフォルダ監視機能を有効にします。

(→「[フォルダ監視] タブ」P17参照)

[設定ダイアログを表示]

[オプション設定] ダイアログを表示します。

[「なんでも換太郎」を起動] または、[「なんでも換太郎」を終了]

操作画面の起動、終了を行います。

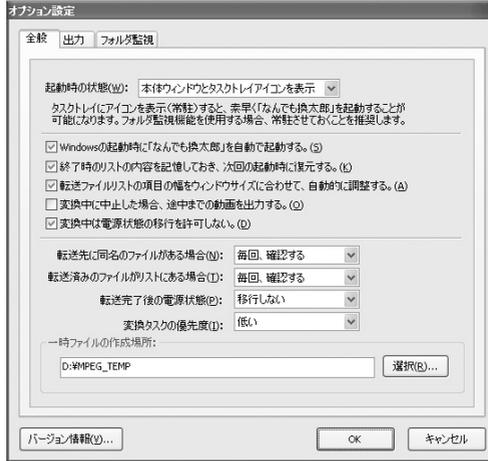
タスクトレイアイコンをダブルクリックすると、操作画面の起動ができます。

[「なんでも換太郎」の常駐を解除し、終了]

タスクトレイの常駐を解除し、操作画面を閉じます。

[オプション設定] ダイアログ

■ [全般] タブ



[起動時の状態]

自動および手動起動時の状態を選択します。

[Windowsの起動時に「なんでも換太郎」を自動で起動する。]

[終了時のリストの内容を記憶しておき、次の起動時に復元する。]

[転送ファイルリストの項目の幅をウィンドウサイズに合わせて、自動的に調整する。]

[変換中に中止した場合、途中までの動画を出力する。]

[変換中は電源状態の移行を許可しない。]

機能を有効にする場合はチェックを入れます。

[転送先に同名のファイルがある場合]

変換したファイル名が重複した場合の動作を選択します。

[転送済みのファイルがリストにある場合]

リストにある変換済みのファイルを再び変換する場合の動作を選択します。

[転送完了後の電源状態]

ファイルの変換後のパソコンの電源状態を選択します。

[変換タスクの優先度]

変換のタスク優先度を選択します。

[一時ファイルの作成場所]

変換時の作業フォルダを選択します。

[バージョン情報]

なんでも換太郎のバージョン情報を表示します。

[OK]

設定を保存し、[オプション設定]ダイアログを閉じます。

[キャンセル]

設定を保存せずに、[オプション設定]ダイアログを閉じます。

■ [出力] タブ



[動画形式の設定]

ファイルの変換時のデフォルトのコーデックとプリセットを設定します。

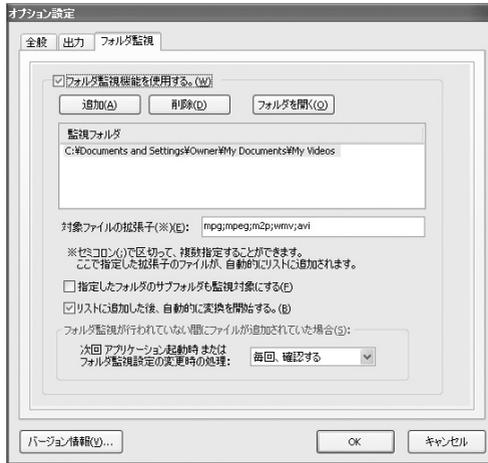
[変換] をクリックすると、[変換設定]ダイアログを開きます。

(→「[変換設定] ダイアログ」P18参照)

[変換ファイルの出力先]

ファイルの変換後のデフォルトの出力先を設定します。

■ [フォルダ監視] タブ



[フォルダ監視機能を使用する。]

指定したフォルダに指定した拡張子のファイルが追加されると、編集画面のリストに自動的に登録します。
フォルダ監視機能を有効にする場合、チェックを入れます。

[追加] [削除] [フォルダを開く]

監視するフォルダを設定します。

[対象ファイルの拡張子]

リストに追加するファイルの拡張子を入力します。

[指定したフォルダのサブフォルダも監視対象にする]

[リストに追加した後、自動的に変換を開始する。]

機能を有効にする場合はチェックを入れます。

[フォルダ監視が行われていない間にファイルが追加されていた場合]

フォルダ監視をしていない間に、監視フォルダに対象ファイルが追加されていた場合の処理を選択します。

[変換設定] ダイアログ



[動画形式]

目的に応じた動画ファイル形式を選択します。

選択可能なエンコーダについては、「出力ファイルについて」P6を参照してください。

[詳細設定]

[動画形式]で選択したエンコーダの設定を行います。

[プリセット]

動画品質を選択します。

[追加]

現在の変換設定を[プリセット]に追加します。

[削除]

新たに追加した[プリセット]を削除します。デフォルトのプリセットは削除できません。

[OK]

設定を保存しダイアログを閉じます。

[キャンセル]

設定を保存せずにダイアログを閉じます。

カットポイント編集画面



①プレビュー

動画を表示します。

②タイムライン

ファイルの再生時間を表します。
 緑色の部分がファイル変換の対象になります。
 タイムラインの上部をクリックするとIN点マーカを、下部をクリックするとOUT点マーカを設定することができます。

③カレントマーカー

現在位置を表します。

④IN点マーカー

⑤OUT点マーカー

IN点とOUT点の範囲を変換します。

⑥IN点を設定・解除

⑦OUT点を設定・解除

IN点とOUT点の設定、解除を行います。

⑧1フレーム戻る

⑨1フレーム進む

⑩再生・停止

動画の再生操作を行います。

⑪クリア

IN点、OUT点マーカーをすべて消去します。

⑫終了

編集内容(IN点、OUT点マーカーの設定)を保存して終了します。

⑬情報表示

現在位置、編集後の再生時間／編集前の再生時間を表示します。

⑭サムネールリスト

フレーム単位のサムネールを表示します。サムネールをダブルクリックすると、そのフレーム位置に現在位置が移動します。

■右クリックメニュー

画面上で右クリックするとポップアップメニューが表示されます。

任意のフレームに移動	J
再生	SPACE/ENTER
停止	ESC/BackSpace
再生速度	▶
✓ 音声を出力する	M
✓ 全ての再生速度で音声を出力する	A
サムネイルリストの列数	▶
フレーム番号を表示する	C
IN/OUT点を全て消去する	
終了	Alt-F4

[任意のフレームに移動]

指定したフレーム番号位置に現在位置を移動します。

[再生][停止]

再生、停止を行います。

[再生速度]

再生中に、再生速度を変更できます。

[音声を出力する]

再生時の音声の有無を切り替えます。

[全ての再生速度で音声を出力する]

チェックを入れると、すべての再生速度（逆再生を含む）で音声を出力します。チェックを外している場合、×1、×1.5、×2、×4倍速の再生時のみ出力します。

[サムネイルリストの列数]

サムネイルリストの列数を変更します。

[フレーム番号を表示する]

サムネイルリストにフレーム番号を表示します。

[IN/OUT点を全て消去する]

IN点、OUT点マーカ―をすべて消去します。

なんでも換太郎を使う

ファイルを変換する

操作する前に

システム設定の変更を行なえる権限を持つユーザーID(Administrator、コンピュータの管理者など)でログインしてください。

- 1** 「なんでも換太郎」を起動します。
「なんでも換太郎」を起動するには、次の2通りの方法があります。

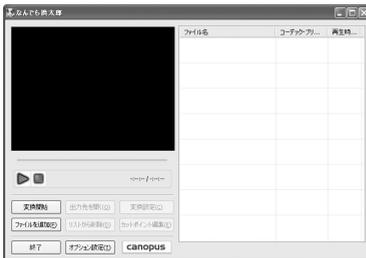
- ①デスクトップ上の「なんでも換太郎」アイコンをクリックします。



- ②[スタート]メニューから[すべてのプログラム]を選択し、[Canopus なんでも換太郎]から[なんでも換太郎]を選択します。



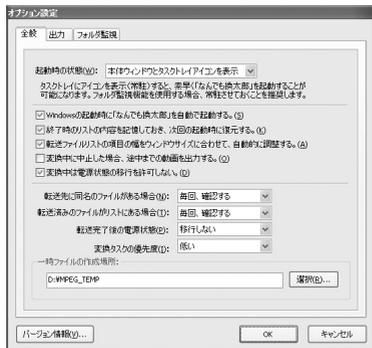
→ 操作画面が表示されます。



知識

操作画面の[オプション設定]ボタンをクリックし、[オプション設定]ダイアログの[全般]タブを開きます。[Windowsの起動時に「なんでも換太郎」を自動で起動する。]にチェックを入れると、パソコンを起動したときに自動的に[なんでも換太郎]の操作画面が表示されます。

2 [オプション設定]ボタンをクリックします。
→ [オプション設定]ダイアログが表示されます。



3 [出力]タブをクリックします。

4 [変更]ボタンをクリックします。
→ [変換設定]ダイアログが表示されます。



5 [動画形式]と[プリセット]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



❗ ご注意

個別のコーデックの設定が不明な場合は、プリセットでお楽しみください。
本製品は、コーデックの設定を自由に変更できますが、その結果についての動作は保証いたしません。

- すべての対応ファイルの編集、変換を保証するものではありません。
- 変換動画形式に[任意のコーデック]を使用した場合はサポート外です。

6 変換ファイルの出力先のフォルダを設定します。

7 [OK]ボタンをクリックし、[オプション設定]ダイアログを閉じます。



クリック!

8 変換を行うファイルを編集画面でドラッグ&ドロップします。

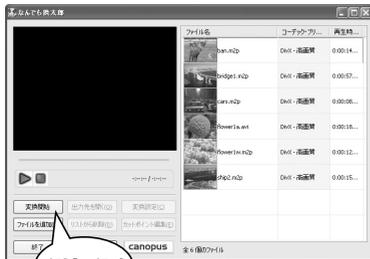
- ① 変換を行うファイルを続けて、ドラッグ&ドロップします。
- ② ファイルの内容を確認する場合は、リストの[ファイル名]をダブルクリックします。
- ③ 動画形式を個別に変更したい場合は、ファイルを選択し、右クリックメニューから[変換設定を変更]を選択します。



知識

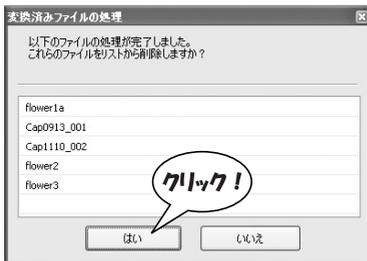
[ファイルを追加] ボタンをクリックすると、任意のフォルダからファイルを追加することができます。

- 9** [変換開始]ボタンをクリックします。
→ リストの順にファイルの変換を開始します。



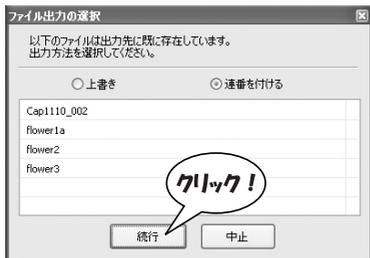
クリック!

- 10** 変換が終了すると、「変換済みファイルの処理」ダイアログが表示されます。リストから削除する場合は[はい]ボタンをクリックします。



※変換後のファイルが保存先のフォルダに存在する場合は、[ファイル出力の選択]ダイアログが表示されます。

ファイルを上書きするか、連番をつけて保存するかを選択し、[続行]ボタンをクリックします。



知識

リストのサムネイルに表示されるアイコンは、次の意味を表します。

- ファイルの変換(転送)を正常に完了した。
- ✕ ファイルの変換(転送)に失敗した。
- ▶ (赤色)ファイルの変換(転送)中。
- || ファイルの変換(転送)待ち。
- 🕒 フォルダ監視機能により追加されたファイル。
- ▶ (緑色)ファイルの簡易再生中。

ファイルのカット編集

ファイルの不要な部分を切り捨て、必要なところだけをまとめて変換します。エアチェックした番組からCMのみを削除するような場合に利用できます。

1 「ファイルを変換する」の手順8までを行います。

2 カット編集を行うファイルを選択し、[カットポイント編集]ボタンをクリックします。
→ カットポイント編集画面が表示されます。



Check!

「ファイルを変換する」P 21 参照。

3 カレントマーカーをドラッグし、必要部分(変換する部分)の先頭位置に大まかに合わせます。



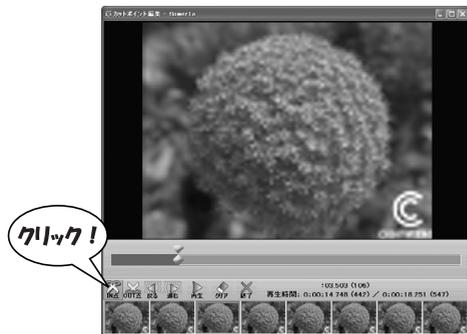
4 サムネイルリストで、必要部分の先頭位置のフレームをクリックします。

→ カレントマーカークリックしたフレームに移動します。



5 [IN点]ボタンをクリックします。

→ タイムラインにIN点マーカークが表示されます。



6 必要部分の最後のフレームに、IN点と同じようにOUT点を設定します。

7 必要部分を設定したら、[終了]ボタンをクリックします。

→ 編集内容が保存され、カットポイント編集画面が閉じます。

8 編集したファイルを変換する場合は、[変換開始]ボタンをクリックします。

Check!

「ファイルを変換する」P21
参照。

仕様

入力フォーマット	MPEG1、MPEG2、MPEG4、DivX [®] Video、XviD、Windows Media Video、DV (AVI) (Windows Media Playerで再生可能な動画ファイル)、HDV (HDVカメラからキャプチャした動画ファイル)、Canopus HQ (Canopus HQでエンコードした動画ファイル) ※上記形式のすべてのファイルに対応することを保証するものではありません。
出力フォーマット	<p>動画ファイル： MPEG1、MPEG2、MPEG4、SD-Video、DivX[®]Video (5.2.1)、Windows Media Video</p> <p>ポータブルプレーヤー用動画： iPod、プレイヤン、PLAY-YAN micro PSP[®]「プレイステーション・ポータブル」(メモリースティックビデオフォーマット) ZAURUS (SL-C3100、SL-C3000、SL-C1000) W-ZERO3、EPSON P-2000、P-4000</p> <p>※画質は高画質/標準/長時間から選択できます。</p>
映像フィルタ	解像度変更、プログレッシブ化、フレームレート変更
対応製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ MPEGCraft 3 DVD ※併用することで、なんでも換太郎の出力フォーマットをMPEGCraft 3 DVDの出力フォーマットとして使用できます。 ・ なんでも換太郎対応ハードウェアMPEG2・4エンジン ※MPEG2、MPEG4のハードウェアエンコード機能を追加

